

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日:令和 7年 3月 3日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	広さは十分であるが、広すぎるが故の問題点もある。クールダウンや静かに過ごせる個室が欲しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	3	個別対応が望ましい子が複数いるため、それを考慮すると人手が不足している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	5	フロアは問題ないが、2階に位置するため階段を上る必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	1	PDCAで考える癖がなかなか浸透しない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	一部出来ているが、全項目の対応は困難である。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	ホームページで公開。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	2	第三者評価を実施していない。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	各種内部研修の他、外部研修の案内を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	一連の流れを実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	五領域ごとにアセスメントを実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	主担当と他の職員で相談して作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	曜日ごとにテーマ決めたプログラムを行っている。意図を持って、同じ曜日は1か月間同じ内容にしているが、長期化しないように翌月には違う内容にしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	平日用、休日用、長期休暇用のそれぞれのスケジュールが決まっている。長期休暇には細かな課題に対する支援も行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	放課後等デイサービス計画に個別活動、集団活動の明記は行っていないが、状況に応じて使い分けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	送迎前にミーティングの時間を設け、実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	小さな子どもがいる職員や残業を前提としていないパート職員などと、送迎業務を担当する職員では退社時間が異なるため一堂に会す機会が無いが、残った職員の間では話し合っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	詳細に記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	半年に1回は行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	9	0	ガイドラインに基づいて行っている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	原則児発管が出席する。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	1	学校は直接は対応してくれないことが多い。主に保護者を介して行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	1	連絡先はもらっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	2	連携できていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	該当者がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	相談することはあるが助言等は受けていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	2	公園や児童館に出かけるなど時間を設けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	3	時間が取れていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	送迎時に困りごとや悩みが無いか確認している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	2	行えている部分と行えていない部分がある。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	契約時に実施している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	相談事に対しては真摯な対応に努めている。対応困難な内容に対して、外部機関の案内などさらなる提案が必要。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3	企画や準備をする時間がなかなか取れない。保護者様からも不要だという意見が多い。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	対応マニュアルを作成し、最優先で対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	支援システム、紙ベースの両方で行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	データ情報は専用回線にて、紙情報は鍵をかけている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	絵カードやボディランゲージを交えて行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	1	外部の者を施設内に入れてはいけいと理解している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	3	最新情報に更新が間に合っておらず、公表が出来ていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1	避難訓練、災害体験等を毎年行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	定期的な研修に他、毎日、前日の振り返りを実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	家族からの指示を受けているケースもあるが、原則アレルギーのある物を摂取させない対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	毎日のミーティングで振り返りを行っている。